

2020年10月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	△12.8	大 宮 店	+1.5
堺 店	△3.0	柏 店 ※1	+4.9
京 都 店 ※1	+1.2	(株)高島屋各店計	+0.7
泉 北 店	△1.5	(株)高島屋各店 既 存 店 計 ※3	+1.9
日 本 橋 店	+17.6	岡 山 高 島 屋 ※1	+13.4
横 浜 店 ※2	+5.2	岐 阜 高 島 屋	+10.3
新 宿 店	△2.1	高 崎 高 島 屋	+18.3
玉 川 店	+20.5	(株)高島屋各店 および 国内百貨店子会社 計	+1.0
立 川 店	+11.6	(株)高島屋各店 および 国内百貨店子会社 既存店計 ※4	+2.7

※1. 京都店の売上高は「洛西店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山高島屋の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

※2. 横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」を含みます。

横浜店の前年比は2020年2月に営業を終了した「タカシマヤ スタイルメゾン」の売上を含む前年実績との対比です。

※3. 2020年8月に営業終了した港南台店の前年実績を控除しています。

※4. 2020年3月に全株式を譲渡した米子高島屋および2020年8月に営業終了した港南台店の前年実績を控除しています。

■ 概況

○10月度の店頭売上は、外出を控える動きは引き続き継続している一方、昨年は消費増税の駆け込み需要の反動があった影響などにより、13カ月ぶりに前年を上回りました。

免税売上は前年比△92.7%、免税を除いた店頭売上は同+9.3%となりました。

なお、対前々年比では、店頭売上は△18.9%（既存店計△17.5%）、免税を除いた店頭売上は△12.5%（同△10.9%）となっています。

○店舗別売上は、大型店では京都店、日本橋店、横浜店が前年を上回りました。なお免税売上のマイナス影響が大きい大阪店、新宿店は前年を下回りました。

○商品別売上（当社分類による15店舗ベース）におきましては、特選衣料雑貨・宝飾品・リビングなどが前年実績を上回りました。一方で、紳士服・紳士雑貨・婦人服・婦人雑貨・食料品などは前年に届きませんでした。

以 上